

音威子府・中川フォトコンテスト
の実施結果の報告について

平成25年3月

音威子府・中川フォトコンテスト事務局

最優秀賞
朝もやのパンケナイ川
吉田ケイ

早春の候、みなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度は、多くの作品をご応募いただき 誠にありがとうございました。コンテストの結果がまとまりましたので、ここにご報告をいたします。おかげさまで無事盛況に終えることができました。

この度のコンテストは、音威子府・中川地域の発展のため、地域観光資源の創出・整備に向けた取り組みの一つとして、「音威子府・中川地域の感動風景」をテーマに 地域のすばらしい魅力をみなさまに発掘していただこうと、実施したものでございます。

ご応募いただいた作品は全33点であり、いずれの作品も 感動の瞬間を捉えた 本当に素晴らしいものばかりでございました。一方、夏・秋の作品や 自然や景色をテーマとする作品の多いなか、春や冬の魅力や お祭り等の人々の営みの魅力に 発掘の余地を感じたところでございます。

音威子府・中川地域の発展に向けて、これからも写真を通じ、観光資源となる 地域の光輝く魅力の発見に努めていただければ幸いです。この取り組みを継続して参りたいと考えておりますので、今後とも何卒宜しくお願いを申し上げます。

平成25年3月

音威子府・中川フォトコンテスト主催
地域づくり委員会



音威子府・中川フォトコンテスト

テーマ「音威子府・中川地域の感動風景」

音威子府・中川地域にある四季折々の風景、お気に入りの風景、国道40号の風景等を募集します。

- 賞 最優秀賞(1点) 賞状、記念品(地域特産品1万円相当)
 優秀賞(1-3点) 賞状、記念品(地域特産品5千円相当)
 音威子府村長賞(1点) 賞状、記念品(地域特産品3千円相当)
 中川町長賞(1点) 賞状、記念品(地域特産品3千円相当)

お問い合わせ:

【音威子府村運営担当】音威子府村役場経済課(担当:後藤)
 Tel: 01656-5-3311 URL: <http://www.vill.otoinneppu.hokkaido.jp/>
 【中川町運営担当】中川町役場総務課企画財政室(担当:石垣)
 Tel: 01656-7-2811 URL: <http://www.town.nakagawa.hokkaido.jp/>

主催: 自然と共存する地域づくりに関する調査研究推進委員会 [略称: 地域づくり委員会]
 (音威子府村・中川町・北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・旭川開発建設部)

音威子府・中川フォトコンテスト

テーマ「音威子府・中川地域の感動風景」

音威子府・中川地域にある四季折々の風景、お気に入りの風景、国道40号の風景等を募集します。

地域づくり委員会では、音威子府バイパスの整備が自然環境保全と地域振興につながるよう、「地域との協働、住民参加のみちづくり」をテーマに、さまざまな取り組みを行っています。このフォトコンテストは、「地域観光資源の創出・整備」の取り組みの一環として、地域内外のみなさまに音威子府・中川の両地域の観光資源を発掘していただくため、実施するものです。音威子府・中川地域にある、四季折々の風景、お気に入りの風景、国道40号の風景など、音威子府・中川地域の感動風景を、写真に納め、応募していただければ幸いです。

賞

- 最優秀賞(1点)
 賞状、記念品(地域特産品1万円相当)
 優秀賞(1-3点)
 賞状、記念品(地域特産品5千円相当)
 音威子府村長賞(1点)
 賞状、記念品(地域特産品3千円相当)
 中川町長賞(1点)
 賞状、記念品(地域特産品3千円相当)

審査について

専門家の事前審査を経て、地域づくり委員会委員(音威子府村長、中川町長、北海道大学森林園ステーション長、士別道路事務所長)が審査委員となり、最終審査を行います。

●地域づくり委員会とは

地域づくり委員会は、音威子府村、中川町、北海道大学北方生物圏フィールド科学センター、北海道開発局旭川開発建設部の4者によって平成8年6月に設立した住民参加の調査研究組織です。「音威子府バイパス建設事業に際して自然と共存する地域づくりを目的としています。地域づくり委員会では、音威子府バイパスの整備が地域振興につながるよう、「地域との協働、住民参加のみちづくり」の取り組みを進めています。

応募内容

- ◇応募資格: どなたでも応募いただけます。
年齢・居住地・職業など一切を問いません。
- ◇作品体裁: サービス版から四つ切りまでのプリントされたものとします。
- ◇応募方法: 応募票を作品裏面に貼り付け、応募先まで持参又は書留郵送してください。
- ◆応募締切: 平成24年11月30日(金) <当日消印有効>

応募規定

- ◇応募作品は一人3点迄とします。
- ◇未発表のもの(ほかの写真コンテストに応募していない、印刷物に使われていないなど)に限ります。平成24年7月以前に撮影したものとします。
- ◇被写体に含まれる人物の肖像権など、作品に対する責任一切は作者の負うものとします。
- ◇入賞者には原画(ポジまたはネガ)を提出してもらいます。デジタルカメラの場合はオリジナルデータを提出してもらいます。
- ◇応募作品は返却いたしません。
- ◇応募作品の使用権・著作権は、主催団体・構成団体に帰属し広報等に使用します。

----- キリトリ -----

| | | |
|------------------|--------|-------------|
| 音威子府・中川フォトコンテスト | | 応募票 |
| ～音威子府・中川地域の感動風景～ | | |
| 題名: | | |
| 撮影年月日: | 平成 | 年 月 日 |
| 最寄路線: | 国道 | 号/道道 号/市町村道 |
| 撮影場所: | | |
| コメント: | | |
| 氏名: | (年齢 歳) | 職業: |
| 住所: | | |
| 電話: | | |

お問い合わせ・ご応募先

【音威子府村運営担当】
 音威子府村役場経済課 担当:後藤
 〒098-2501 北海道中川郡音威子府村字音威子府 444-1
 TEL: 01656-5-3311
 URL: <http://www.vill.otoinneppu.hokkaido.jp/>

【中川町運営担当】
 中川町役場総務課企画財政室 担当:石垣
 〒098-2892 北海道中川郡中川町字中川
 TEL: 01656-7-2811
 URL: <http://www.town.nakagawa.hokkaido.jp/>

主催: 自然と共存する地域づくりに関する調査研究推進委員会 [略称: 地域づくり委員会]
 (音威子府村・中川町・北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・北海道開発局旭川開発建設部)

写真家の菊地晴夫先生に技術的視点から写真の予備審査をいただいた後、審査委員会が賞の決定を行いました。

1. 予備審査の実施

《開催日付・場所》

日時：平成25年1月16日

場所：菊地晴夫写真事務所（美瑛町美馬牛）

《審査アドバイザー》敬称略

写真家 菊地晴夫

菊地晴夫写真事務所代表取締役

《アドバイザープロフィール》

1954年生まれ。

北海道美瑛町在住。

公益社団法人

日本写真家協会会員-JPS



広報写真などを手がけた後、1992年、デジタルプリプレスを業務とする有限会社「スタジオ・ノア」を東京に設立と同時にフリーランスに。1995年、美瑛町に移住、美瑛町美馬牛にフォトギャラリー「菊地晴夫写真館」を開設。JPS北海道作家展など各地で写真展開催。現在、美瑛町を拠点に活動を展開。フォトライブラリー、エディトリアル、デジタルプリプレスなどを手がけている。写真集「光彩の大地」「木のある風景」「花のある風景」などがある。

2. 審査委員会の開催

《開催日付・場所》

日付：平成25年1月28日

場所：音威子府村役場（音威子府村）

《審査委員》◎は審査委員長、敬称略

佐近 勝 地域づくり委員会委員
音威子府村長

川口精雄 地域づくり委員会委員
中川町長

佐藤冬樹◎ 地域づくり委員会委員長
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
森林圏ステーション長

小野俊博 地域づくり委員会委員
国土交通省北海道開発局
旭川開発建設部士別道路事務所長



審査の結果 以下のとおり 賞が決まりました。

| 賞 | 氏名 | 住所 | 画題 |
|---------|-------|-------|-----------------|
| 最優秀賞 | 吉田 ケイ | 中川町 | 朝もやのパンケナイ川 |
| 音威子府村長賞 | 畠山 康彦 | 音威子府村 | 高い高い～ |
| 中川町長賞 | 梶田 健一 | 中川町 | 天塩川の解氷 |
| 優秀賞 | 小林 龍平 | 名寄市 | 全山紅葉の溪谷を往く国道40号 |
| 優秀賞 | 南 紀親 | 中川町 | パンケ山～初秋の頃～ |

受賞作品の展示とコンテスト結果の公表について

3月下旬から一ヶ月程度のあいだ 音威子府村と中川町の役場で 受賞作品の展示を行うとともに、音威子府村と中川町のホームページで フォトコンテスト結果の報告する本文書を掲載いたします。

| | 会場 | URL |
|-------|---------|---|
| 音威子府村 | 音威子府村役場 | http://www.vill.otoineppu.hokkaido.jp/ |
| 中川町 | 中川町役場 | http://www.town.nakagawa.hokkaido.jp/ |



最優秀賞
朝もやのパンケナイ川
吉田ケイ

| | |
|------|------------|
| 画題 | 朝もやのパンケナイ川 |
| 氏名 | 吉田ケイ |
| 住所 | 中川町 |
| 最寄路線 | — |
| 撮影場所 | 中川町字中川二 |
| 撮影時期 | 平成20年10月1日 |

寸評

パンケナイ川にかかるもやの中に朝日が差し込み光のカーテンで包み込まれているような作品です。パンケナイ川周辺の幻想的な自然の要素が1枚の写真にまとめられている作品です。



音威子府村長賞
高い高い～
畠山康彦

| | |
|------|-----------|
| 画題 | 高い高い～ |
| 氏名 | 畠山康彦 |
| 住所 | 音威子府村 |
| 最寄路線 | 国道40号 |
| 撮影場所 | 咲来 |
| 撮影時期 | 平成24年6月4日 |

寸評

子供と楽しくふれあう「動」を巧く表現した作品であり、芥子菜の畑の奥行き感が幸せの永遠に続くことを感じさせるものです。人と景色の融合した地域の新たな魅力資源を発掘したものと言えます。



中川町長賞
天塩川の解氷
梶田健一

| | |
|------|------------|
| 画題 | 天塩川の解氷 |
| 氏名 | 梶田健一 |
| 住所 | 中川町 |
| 最寄路線 | 道道438号 |
| 撮影場所 | 中川橋 |
| 撮影時期 | 平成24年4月29日 |

寸評

凍りついた天塩川の氷がゆっくり流れる様は、春が近付いていることを感じさせる作品です。季節の移り替わりが表現されています。



優秀賞
全山紅葉の溪谷を往く国道40号
小林龍平

| | |
|------|-----------------|
| 画 題 | 全山紅葉の溪谷を往く国道40号 |
| 氏 名 | 小林龍平 |
| 住 所 | 名寄市 |
| 最寄路線 | 国道40号 |
| 撮影場所 | 中川町字富和 |
| 撮影時期 | 平成24年10月27日 |

寸 評

全山の木々が紅葉しはじめている様を見事に写し出されている作品です。国道40号から観ることが出来る地域の自然の魅力が感じられます。



優秀賞
パンケ山～初秋の頃～
南 紀親

| | |
|------|------------|
| 画 題 | パンケ山～初秋の頃～ |
| 氏 名 | 南 紀親 |
| 住 所 | 中川町 |
| 最寄路線 | 国道40号 |
| 撮影場所 | 中川町字誉 |
| 撮影時期 | 平成24年9月1日 |

寸 評

遠くにパンケ山を望み、手前の河川が秋空の澄みきった青色を映しており、季節感をかもし出している作品です。音威子府・中川地域の季節と自然を見事に捉えた一枚です。



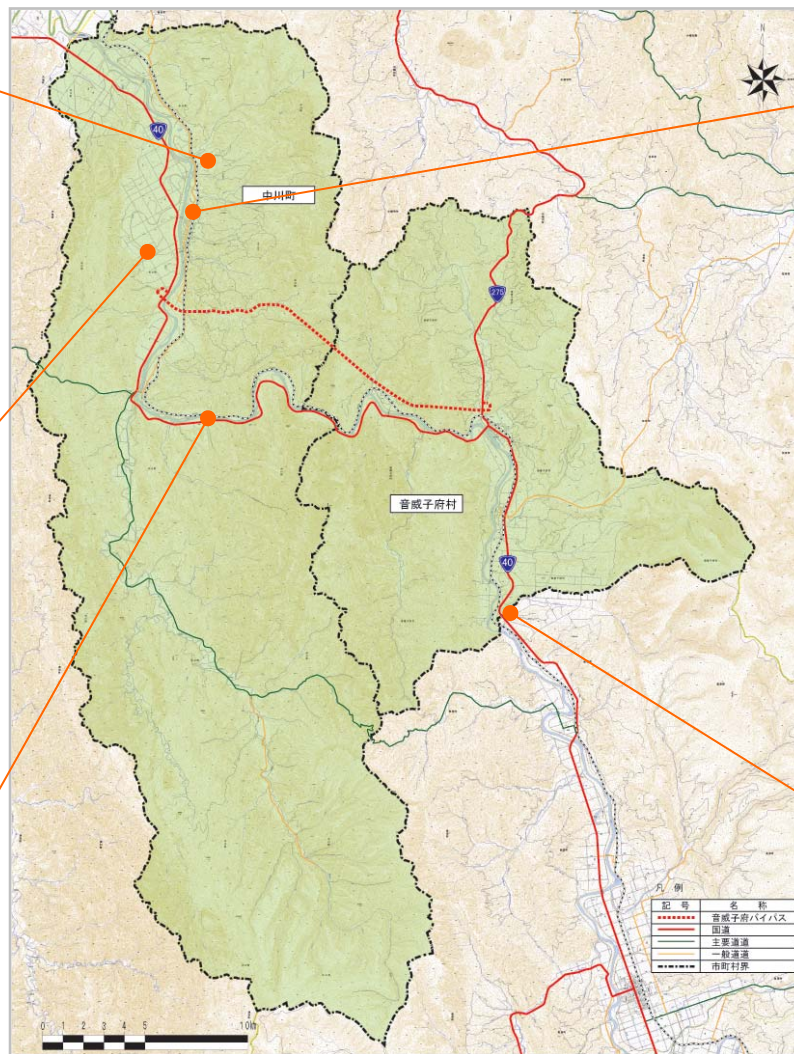
【中川町字中川二】
最優秀賞「朝もやのパンケナイ川」



【中川町字中川二】
優秀賞「パンケ山～初秋の頃～」



【中川町字富和】
優秀賞「全山紅葉の溪谷を往く国道40号」



【中川橋】
中川町長賞「天塩川の解氷」



【音威子府村字咲来】
音威子府村長賞「高い高い～」

春
3-5月



【4月】
中川町長賞「天塩川の解氷」

夏
6-8月



【6月】
音威子府村長賞「高い高い～」

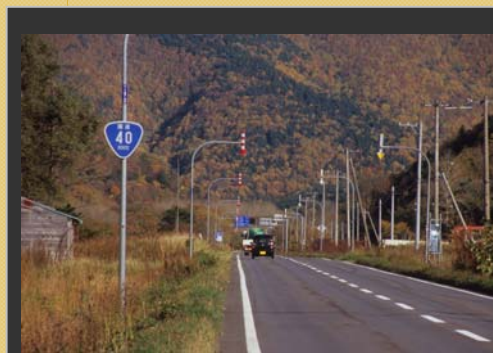
秋
9-11月



【9月】
優秀賞「パンケ山～初秋の頃～」



【10月】
最優秀賞「朝もやのパンケナイ川」



【10月】
優秀賞「全山紅葉の溪谷を往く国道40号」

冬
12-2月

音威子府・中川フォトコンテスト

主催：地域づくり委員会

[正式名称：自然と共存する地域づくりに関する調査・研究推進委員会（一般国道40号音威子府中川間）]

【構成団体：音威子府村・中川町・北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・旭川開発建設部】